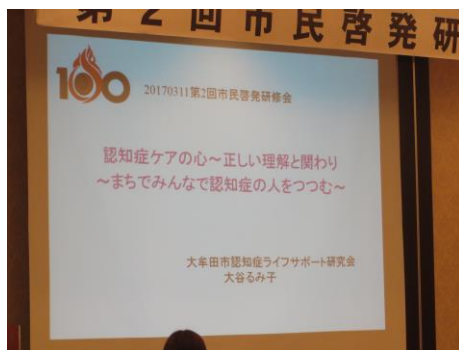


認知症 市民啓発研修会の開催報告



大谷先生の講演のご様子です。前半は、認知症の方々への関わり方、本人主体の視点の必要性、後半はまちづくりのあり方について、写真を用いながら、分かりやすく参加者からあっといふ間のひとときであったというお声を頂きました。大谷先生、本当にありがとうございました。

会場の様子です。いかがでしょうか？大盛況です(^◇^)



飯塚市福祉部高齢者支援課長 長尾恵美子様から冒頭挨拶を頂きました。  
ご多忙の中、ありがとうございました。今後とも、認知症の方々が住み慣れた地域で生活が営めるように更なる連携をさせていただければと思っています。



公開型ロールプレイにご協力頂いた、皆様方です。本当に多くの人の前で堂々と、それぞれの役割を演じて頂き、ありがとうございました。アンケート回答者全員が大満足の声を頂きました。

平成29年3月11日(土) 13:00～15:40まで、のがみプレジデントホテルにて、「認知症ケアの心～正しい理解と関わり まちでみんなて認知症の人をつつむ」という演題で、大牟田市認知症ライフサポート研究会 代表 大谷るみ子先生にお話しして頂きました。

研修会には、民生委員、地域包括支援センター、ケアマネジャー、精神科病院の看護師、社会福祉協議会、介護職員の方など194名の方々にご参加頂きました。

最後に、194名の方々のうち、アンケートに144名の回答、回答率74%でした。

大半の方々が満足していただける内容で、次年度も公開型ロールプレイをしてほしいとのお声を多く頂きました。

次年度は7月8日土曜日午後1時～午後3時30分までのがみプレジデントホテルにて、平成29年度第1回市民啓発研修会を開催、公開型ロールプレイ第2弾を実施します。



認知症の人と家族の会 いいつか井出代表から家族会の紹介をしていただきました。



行方不明の高齢者への声かけの一場面



入浴拒否をしている利用者への声かけの一場面



リハビリパンツの処分をめぐる一場面